

令和8年度

千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程
看護学専攻

口頭試問型選抜〔看護系大学学士課程卒業見込み者対象〕

学 生 募 集 要 項

令和7年4月

募集要項の内容に変更が生じる可能性がありますので下記ホームページもご確認ください。

千葉大学大学院看護学研究科・看護学部ホームページ <https://www.n.chiba-u.jp/>

1. 専攻名等及び募集人員

専攻名	コース	募 集 人 員	
		口頭試問型選抜（第1回）	口頭試問型選抜（第2回）
看護学専攻	看護学コース	5名	若干名

※コースの詳細及び令和8年度大学院入試スケジュールについては、千葉大学大学院看護学研究科・看護学部ホームページで確認してください。<https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html>

※希望する研究指導教員によっては、受入れ人数の関係で不合格となることがあります。

2. 出願資格

看護系の大学（学校教育法第83条に定める大学をいう。以下同じ。）に在学中であり、令和8年3月に卒業見込みの者

3. 出願期間

口頭試問型選抜（第1回）	口頭試問型選抜（第2回）
令和7年6月9日（月）から6月13日（金）	令和7年7月28日（月）から8月1日（金）

最終日17時必着

持参の場合は、平日の9時から17時までです。（12時から13時を除く。）郵送の場合は、必ず簡易書留とし、封筒の表に「看護学研究科博士前期課程入学願書在中」と朱書きしてください。

提出先：千葉大学亥鼻地区事務部学務課大学院係（看護学研究科担当）

〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1

電話 043-226-2450

4. 出願手続

(1) 出願しようとする者は、次の出願書類等を提出してください。

なお、出願にあたっては、あらかじめ希望する研究指導教員（7～9ページ参照）と相談のうえ、提出してください。

出 願 書 類 等	注 意 事 項 等				
①入学願書・履歴書・写真票・受験票	本研究科所定の様式は、本研究科のホームページからダウンロードできます。 URL: https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html				
②検定料 30,000円 文部科学省国費外国人留学生は不要です。	下記により、必ず出願前に、検定料を払い込んでください。 (1) 検定料払込期間： <table border="1"> <thead> <tr> <th>口頭試問型選抜（第1回）</th><th>口頭試問型選抜（第2回）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和7年5月12日（月）～ 6月13日（金）まで</td><td>令和7年6月30日（月）～ 8月1日（金）まで</td></tr> </tbody> </table> (2) 払込方法： 「E-支払いサービス」を利用し、コンビニエンスストア決済、銀行ATM（ペイジー）、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより払い込んでください。 〈口頭試問型選抜（第1回）〉 【受験料・選考料のお支払い／大学院／千葉大学大学院／第一選択：看護学研究科／第二選択：博士前期課程／第三選択：口頭試問型選抜第1回／第四選択：大学院検定料3万円】を選択してください。決済完了後の修正・取消はできませんのでご注意ください。 〈口頭試問型選抜（第2回）〉 【受験料・選考料のお支払い／大学院／千葉大学大学院／第一選択：看護学研究科／第二選択：博士前期課程／第三選択：口頭試問型選抜第2回／第四選択：大学院検定料3万円】を選択してください。決済完了後の修正・取消はできませんのでご注意ください。 ※払込手順等はE-支払いサービスWebサイトの「利用ガイド」を参照してください。ご不明な点は、同サイトの「よくある質問」を確認の上、E-支払いサービスサポートセンターに問合せってください。 ※検定料のほかに所定の利用手数料（志願者負担）がかかりますのでご了承ください。 (3) 払込後の手続： 収納証明書を検定料振込確認票に貼付し提出してください。収納証明書の取得方法は以下のとおりです。 ・コンビニエンスストア決済（デイリーヤマザキを除く）の場合 →店舗で受け取ってください。 ・銀行ATM（ペイジー）、ネットバンキング、クレジットカード、コンビニエンスストア決済（デイリーヤマザキ）の場合 →E-支払いサービスWebサイトの「申込内容照会」から印刷してください。 ※一旦納入した検定料は、出願手続後はいかなる理由があっても返還しません。ただし、検定料を誤って振り込み、出願しなかった者が令和8年3月31日（火）17時までに所定の返還手続きを行った場合は、検定料の全額を返還します。返還手続きの詳細については、亥鼻地区事務部学務課大学院係（看護学研究科担当）に確認してください。 ■ E-支払いサービス (https://e-shiharai.net/) インターネット上から、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードから希望の払込方法を選択の上、検定料の払込等ができるサービスです。 ※当サイトへの事前申込が必要です。 ■ 海外から志願される方へ ※英語版サイト (https://e-shiharai.net/ecard/) こちらはクレジットカード決済のみの案内となります。決済後、印刷した「Result Page」を出願書類と共に提出してください。	口頭試問型選抜（第1回）	口頭試問型選抜（第2回）	令和7年5月12日（月）～ 6月13日（金）まで	令和7年6月30日（月）～ 8月1日（金）まで
口頭試問型選抜（第1回）	口頭試問型選抜（第2回）				
令和7年5月12日（月）～ 6月13日（金）まで	令和7年6月30日（月）～ 8月1日（金）まで				



出 願 書 類 等	注 意 事 項 等
③写真	2枚（タテ4cm×ヨコ3cm） 出願前3ヵ月以内に撮影した上半身、正面、脱帽のものを写真票・受験票の 所定欄に貼付してください。
④卒業見込証明書	卒業見込証明書 出身大学（学部）長が証明したもの。 ※卒業見込証明書及び卒業後の卒業証明書については、本学看護学部卒業見 込み者は不要です。
⑤成績証明書	出身学校の所定の用紙により発行者が厳封したもの。 ※本学看護学部卒業見込み者は不要です。
⑥口頭試問シート	本研究科所定の様式は、本研究科のホームページからダウンロードできます。 URL: https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html 口頭試問型選抜用 課題1及び2について各1枚
⑦受験票送付用封筒	長形3号封筒（23.5cm×12cm）に郵便番号、住所、氏名を明記し、郵便切手 （110円分）を貼付してください。
⑧TOEIC L&Rもしくは TOEFL iBTのスコアシート	下記のいずれかのスコアシート 原本 ・TOEIC L&Rの場合 「TOEIC Listening and Reading Official Score Certificate」 ・TOEFL iBTの場合 「TOEFL Internet-based Test Taker Score Report」 令和4年4月以降に受験したものに限り、公式スコアの有効期限が過 ぎていても、スコアシート原本であれば認めます。また、団体受験用の TOEIC L&R-IP、TOEFL-ITP Level 1のスコアも認めます。スコアシート 原本は受験票と共に返却します。 ※デジタル公式認定証の場合は、PDF版を印刷して提出してください。

注：④及び⑤については出願者の氏名が異なる場合は出願者と同一人である証明（戸籍抄本）が必要となります。

（2）外国人志願者（日本における永住権をもつ者を除く）は、上記の出願書類のほか次の書類を提出してくだ
さい。

出 願 書 類 等	注 意 事 項 等
①履歴書（外国人志願者用）	本研究科所定の様式は、本研究科のホームページからダウンロードできます。 URL: https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/outline.html
②住民票の写し マイナンバーの記載がないものを提 出してください。	市区町村発行のもの（在留資格及び在留期間が記載されたもの）。 なお、住民登録していない者はパスポートの写しを提出してください。パス ポートの写しは、本人の氏名、生年月日、性別、在留資格を表示する部分及 び日本国査証の部分とします。

5. 選抜方法

口頭試問及び出願書類（外国語検定試験の成績を含む）を総合して行います。

6. 選抜日時・科目

	口頭試問型選抜（第1回）	口頭試問型選抜（第2回）
月 日	令和7年7月12日（土）	令和7年9月6日（土）
科 目	口頭試問	
時 間	10：30～	

30分間の口頭試問のうち、最初の5分間は口頭によるプレゼンテーションを行います。

プレゼンテーションのテーマ：「博士前期課程において研究として取り組みたいこと」

なお、資料やプロジェクターは使用できません。

7. 試験場

千葉大学看護学部（亥鼻キャンパス）

所在地 千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号

JR千葉駅又は京成電鉄京成千葉駅下車、⑦番バス乗り場から京成バスを利用し、
「千葉大看護学部入口」下車 徒歩1分

8. 注意事項

- (1) 入学試験に関する注意事項を、入学試験日前日10時までに看護学部掲示板に掲示します。
- (2) 出願手続後の提出書類の内容変更は認めません。
- (3) 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。
- (4) 入学願書等に虚偽の記載をした者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (5) 入学者選抜の過程で収集した個人情報が入学者選抜の実施のほか、管理運営業務、修学指導業務、入学者選抜方法等における調査・研究に関する業務等を行うために利用します。

9. 合格者発表

	口頭試問型選抜（第1回）	口頭試問型選抜（第2回）
日 時	令和7年7月25日（金） 14時（予定）	令和7年10月3日（金） 14時（予定）
HP掲載期間	令和7年7月30日（水）まで	令和7年10月8日（水）まで

看護学研究科ホームページに掲載するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

電話等による問合せには、一切応じません。

10. 入学手続

(1) 入学手続日時・方法

入学手続は「WEB入学手続システム」により行います。

なお、入学手続日時及び方法については、合格者に対して別途送付します。送付する案内に従って、入学手続を行ってください。入学手続を行わないと入学を辞退したものとみなしますので、十分注意してください。

(2) 入学手続の際に納入する経費

- ① 入学料 282,000円
- ② 学生教育研究災害傷害保険料（学研災付帯賠償責任保険含む） 2,430円（2年分）

(注) 1. 授業料の納入については、入学年度の前期授業料は5月（2年目以降は4月となります。）に、後期授業料は10月に、それぞれ口座振替により納入願います。口座振替手続等の詳細は、入学手続関係書類により改めてお知らせします。

なお、前期分・後期分授業料は、それぞれ321,480円（年額642,960円）です。

2. 入学料及び授業料の改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。
3. 文部科学省国費外国人留学生は、入学料、授業料は必要ありません。
4. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
5. 入学料及び授業料が免除される制度があります。詳細は千葉大学ホームページ

<https://www.chiba-u.ac.jp/students/payment/exemption.html> をご覧ください。



6. 学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険は、正課中、学校行事中、課外活動中、通学中における傷害事故に対して補償するものです。又、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したりした場合の補償も含まれます。なお、保険料の改定が行われた場合には、改定時から新保険料が適用されます。詳細は、千葉大学ホームページ https://www.chiba-u.ac.jp/for_school-life/support.html をご覧ください。

7. 入学手続完了者が令和8年3月31日（火）17時までに入学を辞退した場合には、申し出により既に納入済の学生教育研究災害傷害保険料を返還します。

11. 昼夜開講制について

近年、大学院における社会人の再教育への要望が高まっていますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人はその勤務を離れて就学することが必要となるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。このため、大学院設置基準第14条では、「大学院課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる」旨規定され、社会人の就学に特別措置を行うことが配慮されています。

これらを踏まえ、本学大学院看護学研究科では、大学院での履修を希望する社会人に対して以下の教育方法の特例による教育を実施しています。

- ・月曜日から金曜日までの18時から21時10分、土曜日、夏季・冬季の休業期間中に開講される講義、演習、特別研究の授業等を履修でき、研究指導も受けられます。
- ・履修計画については、指導教員のもとに作成します。

12. 長期履修学生制度について

職業を有している等の社会人学生で、1年間または1学期間に修得可能な単位数や研究指導を受ける時間が制限されるため、本研究科の標準修業年限（博士前期課程は2年間）を超えて在学しなければ課程を修了できないと考える者に対して、申請に基づき、大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し、計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

なお、長期履修学生として認められた期間の授業料は、標準修業年限の2年間（4学期）の総額を在学期で除した額を分割して支払うことになります。本制度を希望するものは、あらかじめ志望する指導教員に照会してください。

13. 入試成績の開示について

本試験に関する入試成績の開示については、令和8年5月1日（金）から6月30日（火）までの間、受験者本人からの申し出により行います。なお、その際には受験票が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

合格した者及び指定されたすべての科目を受験しなかった等失格となった者は、開示対象とはなりません。

14. 看護学コースの概要

社会の要請に応える新領域の研究を理論開発の面から推進すると共に、看護学と看護実践の往還を具現化する研究力を有する看護学の教育・研究者を育成することを目的とします。

15. 問合せ先

出願に際して、不明な点があれば下記に問合せてください。

千葉大学亥鼻地区事務部学務課大学院係（看護学研究科担当） 住所 〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1丁目8番1号 電話 043-226-2450 E-mail tae5667@office.chiba-u.jp
--

看護学研究科博士前期課程看護学専攻 研究指導教員及び受入可能な研究テーマ一覧

◎印は令和8年3月31日で定年退職となる教員です。

●印は令和7年3月31日で定年退職となる教員です。

※最新の情報は看護学研究科ホームページをご確認ください。

<https://www.n.chiba-u.jp/admission/graduate/theme.html>

【看護学コース】

研究部門	職名	指導教員	受入可能な研究テーマ
先端実践看護学	教授	富岡晶子	◆小児期・思春期・若年成人期のがん経験者の支援に関する研究 ◆小児慢性疾患患者の成人移行期支援に関する研究 ◆健康障害を持つ子どもと家族への看護に関する研究
	教授	●眞嶋朋子	◆危機的状況にある急性期、終末期患者に関する研究 ◆心臓手術を受ける患者の看護および心臓リハビリテーションを受ける患者の看護に関する研究 ◆終末期患者および家族への看護に関する研究
	教授	増島麻里子	◆がん患者と家族に関する研究 ◆リンパ浮腫に関する研究 ◆エンドオブライフケア、アドバンスケアプランニングに関する研究
	教授	●酒井郁子	◆長期ケア、回復期ケアの質の評価と改善方策の開発 ◆リハビリテーション看護のシステム化と効果検証 ◆高度実践看護に必要な専門職連携実践の理論化
	教授	五十嵐歩	◆老年看護学に関する研究 ◆長期ケア・地域包括ケアシステムに関する研究 ◆介護保険サービスに関する研究
	准教授	佐藤奈保	◆疾患・障害をもつ子どもとその家族に関する研究 ◆健康問題をもつ親・養育者と生活する子どもに関する研究 ◆家族の多様性と子育て支援に関する研究 ◆災害時要配慮者とその家族に対する支援に関する研究
	准教授	黒田久美子	◆慢性疾患看護、高齢者ケア ◆セルフケア支援 ◆上記に必要な継続教育方法
	講師	小川俊子	◆医療関連感染対策に関する研究 ◆高齢者の口腔衛生管理に関する研究 ◆誤嚥性肺炎予防に関する研究 ◆看護ケアのエビデンスに関する研究
	助教	佐野元洋	◆循環器看護に関する研究 ◆ICTを活用した心不全管理、地域連携に関する研究 ◆心臓リハビリテーションの効果に関する研究 ◆クリティカルケアに関する研究
生活創成看護学	助教	佐伯昌俊	◆看護補助者の役割に関する研究 ◆職種間協働に関する研究 ◆タスク・シフト／シェアに関する研究 ◆高度実践看護師の役割開発に関する研究
	教授	大内基司	◆生体から得られた情報による量的研究 ◆服薬に関する研究 ◆老年学研究
	教授	前原邦江	◆親役割獲得への看護に関する研究 ◆周産期の家族への支援に関する研究 ◆母性看護および助産師教育の実践知に関する研究

研究部門	職名	指導教員	受入可能な研究テーマ
生活 創 成 看 護 学	教 授	池 崎 澄 江	◆保健・医療・介護サービスに関する研究 ◆看護・介護職の労働職場環境に関する研究 ◆施設や在宅におけるエンドオブライフケアに関する研究
	教 授	◎ 田 上 美千佳	◆精神疾患患者とその家族への支援 ◆精神保健問題のある人とその家族への支援 ◆精神保健医療看護の質の向上に関する研究
	教 授	石 丸 美 奈	◆地域での生活支援と地域づくりに関する研究 ◆予防的な看護に関する研究 ◆地域看護学・公衆衛生学の教育に関する研究
	教 授	石 橋 みゆき	◆学生と市民が学び合う災害準備教育の社会実装に関する研究 ◆復興に向けた被災地支援および受援に関する研究 ◆退院支援・地域連携に関する研究 ◆高齢者ケアおよび地域・在宅看護学に関する研究
	教 授	諏 訪 さゆり	◆認知症ケア ◆地域包括ケア ◆在宅ケアにおけるテクノロジーの活用と倫理
	准教授	飯 田 貴映子	◆高齢者長期ケア施設における看護・介護 ◆高齢者の緩和・エンドオブライフケア ◆看護・介護労働力の国際間移動
	講 師	雨 宮 歩	◆糖尿病性足潰瘍予防・ウェルナー症候群の足潰瘍予防・フットケア ◆ケアに活かすための生体計測（歩行・睡眠・活動量・動作など） ◆（身体拘束を減らすための）看護技術・機器・ケア用品の開発
	助 教	鈴 木 美 央	◆精神健康問題を持つ人やその家族の病院や地域における支援 ◆精神疾患をもつ人の認知機能やコミュニケーションに関する支援 ◆精神疾患をもつ人の症状管理やリカバリーに関する支援 ◆学生や働く人のメンタルヘルスに関する支援
文 化 創 成 看 護 学	教 授	中 山 登志子	◆看護基礎教育および看護系大学院の教育および学習に関わる研究 ◆看護職者を対象に医療機関や看護継続教育機関等が提供する教育に関わる研究 ◆看護実践・教育の質向上や看護職者個々の職業的発達に資する研究
	教 授	和 住 淑 子	◆看護基礎教育／看護継続教育プログラムの開発・評価 ◆看護管理実践における看護理論の適用と評価 ◆看護政策過程の構造分析と政策提言
	教 授	横 田 慎一郎	◆看護分野でのリアルワールドデータ利活用に関する研究 ◆看護分野での情報システムや人工知能の開発と社会実装に関する研究 ◆看護分野でのIT人材の育成に関する研究
	准教授	斉 藤 しのぶ	◆看護技術教育に関する研究 ◆看護理論の実装化に関する研究 ◆看護学生の専門的思考の促進と教育評価 ◆看護実践の質向上に関する研究
	准教授	銭 淑 君	◆IoTを活用する生活スタイルと健康状態についての過程的研究 ◆CoDesign の概念を活用する看護学的研究 ◆Liberal Democracy の概念を活用する看護学的研究 ◆Deliberative Democracy の概念を活用する看護学的研究 ◆Participatory Democracy の概念を活用する看護学的研究
	准教授	杉 田 由加里	◆地域看護・公衆衛生看護におけるマネジメント実践と人材育成に関する研究 ◆地域におけるケアシステムの構築に関する実践と人材育成に関する研究 ◆生活習慣病予防および介護予防に関する保健事業 ◆高齢者のヘルスプロモーションに関する研究

研究部門	職名	指導教員	受入可能な研究テーマ
文化 創 成 看 護 学	講 師	飛 世 真理子	◆看護基礎教育および看護継続教育の質向上に関する研究 ◆感染予防行動や認識に関する研究 ◆感染予防に向けた教育手法の開発
	講 師	野 崎 章 子	◆レジリエンスとメンタルヘルスに関する研究 ◆児童青年期の精神保健および看護に関する研究 ◆国際保健および国際精神保健看護学に関する研究 ◆性的多様性や移民等の多文化的背景を有する人々へのヘルスケアに関する研究 ◆ソーシャルイノベーションに資する看護実践に関する研究
	講 師	飯 野 理 恵	◆公衆衛生看護の機能と特質に関する研究 ◆地区診断に関する研究 ◆住民との共働による生活習慣病予防活動に関する研究 ◆母子保健に関する保健事業
	助 教	ニヤマザオ アモスティナシ	◆糖尿病性足潰瘍 ◆手指衛生及び感染制御・予防

令和8年度千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻
入学願書【口頭試問型（第1回・第2回）】

出願する回に○を付けてください。

ふりがな			男・女	受験番号	※
氏 名					
生年月日	(西暦)	年 月 日生			
出願資格	(西暦) 年 月 立 大学 学部 学科 卒業見込				
希望する 指導教員					
現 住 所 (受信場所)	〒 (-)				
	メールアドレス：				
	自宅TEL： () 携帯TEL： ()				
学 歴	年 月	立 高等学校 卒業			
	年 月				
	年 月				
	年 月				
	年 月				
職 歴	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
	年 月～ 年 月				
免許・資格等	年 月				
	年 月				
	年 月				

- 1. 出願にあたっては、希望する研究指導教員と相談のうえ、提出してください。
- 2. 必要事項を記入し、当該事項を○で囲んでください。（※印欄は記入しないでください。）
- 3. 受信場所は、合格等の通知を受ける場合の本人の居所を記入してください。（本学からの連絡は全てこれによります。）
- 4. 学歴・職歴は、高等学校卒業以降について漏れなく記入してください。
- 5. 職歴は、職務内容がわかるように部署・職位も記入してください。

氏 名

収 納 証 明 書

貼 付 欄

はがれないようにしっかりとこの欄にのり付けしてください。

コンビニエンスストア（デイリーヤマザキ以外）で支払った場合

支払い後に受け取った「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付してください。

銀行ATM（ペイジー）、ネットバンキング、クレジットカード、コンビニエンスストア（デイリーヤマザキ）で支払った場合

支払い後にE-支払いサービスの「申込内容照会」にアクセスし、印刷した「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付してください。

令和8年度千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻
写 真 票【口頭試問型選抜（第1回・第2回）】

出願する回に○を付けてください。

受験番号	※	ふりがな		男・女	写 真 (縦4cm×横3cm) 最近3ヵ月以内に撮影のもので上半身、正面、脱帽のものを貼り付けてください。 (受験票に貼り付けた写真と同じもの。)
		氏 名			
選抜・コース	口頭試問型選抜				
	看護学コース				
希望する 指導教員					

1. 必要事項を記入し、当該事項を○で囲んでください。(※印欄は記入しないでください。)

切 り 離 さ な い こ と

令和8年度千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻
受 験 票【口頭試問型選抜（第1回・第2回）】

出願する回に○を付けてください。

受験番号	※	ふりがな		男・女	写 真 (縦4cm×横3cm) 最近3ヵ月以内に撮影のもので上半身、正面、脱帽のものを貼り付けてください。 (写真票に貼り付けた写真と同じもの。)
		氏 名			
選抜・コース	口頭試問型選抜				
	看護学コース				

1. 必要事項を記入し、当該事項を○で囲んでください。(※印欄は記入しないでください。)
2. この受験票は、受験の際に必ず持参し、試験中は机上に置いてください。

受験番号	※ 記入しないでください
------	-----------------

口頭試問シート 【口頭試問型選抜用（第1回・第2回）】 出願する回に○を付けてください。

文字は11ポイント、1,000字以内で記載

氏 名

課題 1

博士前期課程において研究として取り組みたいこと

受験番号	※ 記入しないでください
------	-----------------

口頭試問シート 【口頭試問型選抜用（第1回・第2回）】 出願する回に○を付けてください。

文字は11ポイント、1,000字以内で記載

氏 名

課題2
自己の将来像と博士前期課程への進学に関連

履歴書

(外国人志願者用)

Curriculum Vitae

【口頭試問型選抜（第1回・第2回）】

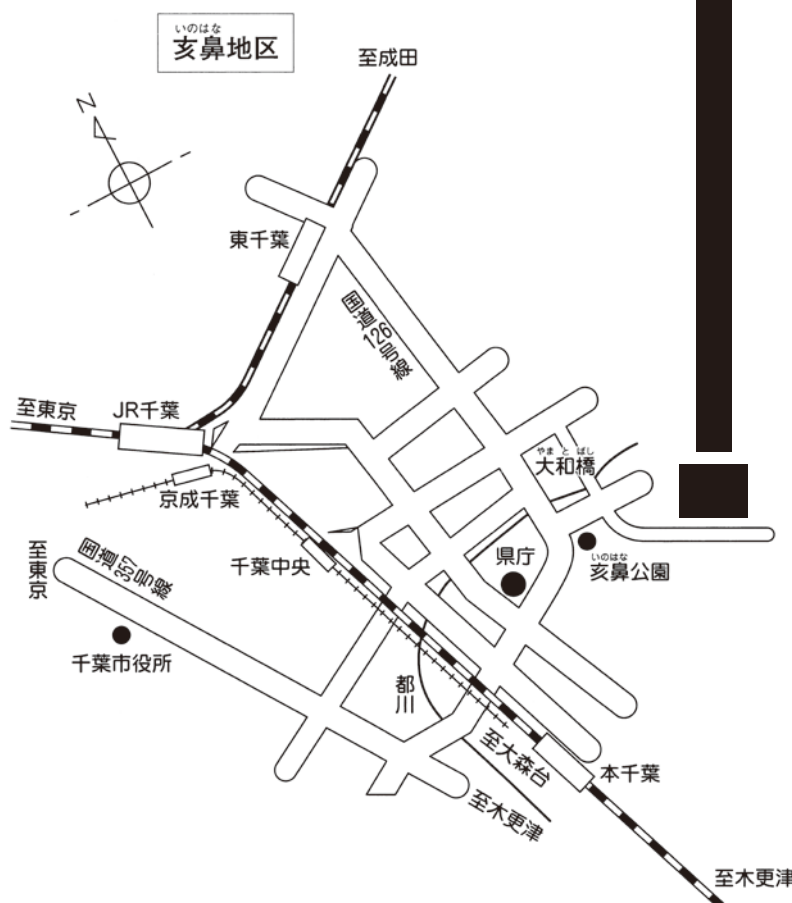
出願する回に○を付けてください。

氏名	自国語 フリガナ ローマ字	氏名 First Name Middle Name		性別 男 (M) 女 (F) (sex)	生年月日 Date of Birth	年齢 Age	国籍 Nationality	在留資格 Resident Status			
	Family Name First Name Middle Name										
学 校 名、所 在 地 Name and Address of School											
初等教育 Elementary Education 小学校 Elementary School	学校名 Name 所在地 Location					正規の修学年数 Officially Required Number of Years of Schooling	入学及び卒業年月 Year and Month of Entrance and Graduation	修業年数 Period of Schooling	専攻科目 Major Subject if any	学位・資格 Diploma or Degree Awarded	
	中等教育 Secondary Education 中学及び高校 Secondary School	中学校 Lower					年 yrs	入学 from 卒業 to	年 yrs		
		高校 Upper					年 yrs	入学 from 卒業 to	年 yrs		
高等学校 Higher Education 大学 Undergraduate Level 大学院 Graduate Level	学校名 Name 所在地 Location					年 yrs	入学 from 卒業 to	年 yrs			
	学校名 Name 所在地 Location					年 yrs	入学 from 卒業 to	年 yrs			
以上を通算した全学校教育修学年数 TOTAL						年 yrs	TOTAL	年 yrs			
研究歴 Research Activities	研 究 機 関 名 Name of Research Institution					所 在 地 Address	研究期間 Duration of Research		年数 yrs		
職 歴 Employment Record	勤 務 先 名 Name of Organization					所 在 地 Address	勤務期間 Period of Employment		年数 yrs		
日本語の学習歴 Japanese Language Education	教 育 機 関 名 Name of Educational Institution					所 在 地 Address	履修期間 Period of Study		年数 yrs		

記入は、日本語又はローマ字体を用いること。(Please type or print in Japanese or English)

① 看護学部・看護学研究科
② 薬学部
③ 医学部
④ 附属病院

The map shows the layout of the university campus. At the bottom is the main entrance (正門) and the entrance to the Faculty of Nursing (看護学部入口). The map is divided into four numbered areas: ① Faculty of Nursing and Graduate School of Nursing Research, ② Faculty of Pharmacy, ③ Faculty of Medicine, and ④ Affiliated Hospital. Various buildings are labeled, including lecture halls, laboratories, libraries, and dormitories. A compass rose indicates North (N) is towards the top right. A large arrow at the bottom points towards the entrance.



- JR総武快速線東京駅から千葉駅まで約40分
- JR総武線秋葉原駅から千葉駅まで約52分
- JR千葉駅又は京成電鉄京成千葉駅下車、JR千葉駅東口⑦番バス乗り場から京成バスを利用し「千葉大看護学部入口」で下車し、旧正門を入れて左側へ徒歩1分

